

国際経営プロフェッショナル専攻

必修科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
OAFM001	Organizational Management I: Organizational Behavior	1	1.0	1	春A	土1,2		ベントン キャロライン	ビジネスの成功は、人々に依るところが大い。このコースは、個人がどのように職場で行動するか、どのように動機付けられ、どのように相互作用するかについて、基本的な知識を学生に提供するように設計されている。より具体的には、コース内容は個人、グループ、組織の3つの次元に分類される。それぞれの次元について、理論と実践の融合について考察する。クラスは、講義、ディスカッション、ケーススタディとロールプレイにより構成される。	MBA-IB Student ONLY 01PC001と同一。 英語で授業。
OAFM002	Human Resource Management I: Human Resource Management	1	1.0	1	春B	火7,8			This course is structured to provide an overview of basic theories, concepts, and practices of human resource management (HRM). Covering areas, such as recruiting, staffing, performance review, compensation and benefits, and training and development, the course aims to facilitate the understanding of how the design and execution of HRM could contribute to build up an effective and strong organization. The course is designed for students with years of working experiences, and they are expected to participate in the class discussions to exchange ideas and deepen the understanding of HRM and their current (and future) problems in the workplace.	MBA-IB Student ONLY 01PC002と同一。 英語で授業。 主専攻必修科目
OAFM003	Marketing I: Marketing Management	1	1.0	1	春B	土3,4		Tan Caroline S. L.	このコースは、マーケティングの基本的な概念、理論と方法、マーケティングを理解する上で必要な基盤を構築するために、講義、ディスカッション、ケーススタディを組み合わせてデザインされている。このコースでは、3つの主目的がある。まず、ブランディング、消費者行動、セグメンテーション、ポジショニングに重点を置いたマーケティングの実践において、組織がどのように価値を創造するかを理解すること。学生は、文献の多読、講義やケーススタディを通じて、マーケティング実践の理解を深める。第二の目的は、マーケティングの問題に対処するために、分析的かつ戦略的に考える能力を高めること。最後に、意思決定ツールの分析と応用、ビジネス状況の分析、マーケティング計画の立案、マーケティング研究のノウハウを修得する。	MBA-IB Student ONLY 01PC003と同一。 英語で授業。 主専攻必修科目
OAFM004	Business Strategy I: Business Strategy	1	1.0	1	春C	土7,8		平井 孝志	経営戦略とは何かについて学ぶ講義である。経営戦略は、企業を、現在おかれている状況から将来のあるべき姿に導いていくための道筋を描き、それを実現させていくためのシナリオあるいは脚本のようなものであると言える。この講義では、経営戦略(全社戦略・競争戦略)を策定し、実装するために必要となる、競争優位理解のための理論や、業界分析のためのフレームワークを修得するなど、重要な理論・コンセプトを学べるように設計されている。また、クラスは講義、実践的ケーススタディーなどを通じてインタラクティブに学ぶ機会を提供する。	MBA-IB Student ONLY 01PC004と同一。 英語で授業。 主専攻必修科目
OAFM006	Accounting I: Basic Accounting Theory	1	1.0	1	春B	土1,2		願 俊堅	このコースでは、講義形式により、財務諸表とその開示について全体的に理解するための基礎的な会計知識を習得する。学生に会計の重要性、会計プロセス、および財務諸表の構造について理解させることを目指す。また、国際会計基準審議会(IASB)によって設定された国際財務報告基準(IFRS)をベースにして、会計知識を学ぶ。講義の内容には、勘定科目や、借方と貸方、仕訳、元帳、試算表、会計等式、会計サイクル、会計期間、収益認識の原則、費用認識の原則などの基礎概念が含まれる。	MBA-IB Student ONLY 01PC006と同一。 英語で授業。 主専攻必修科目

OAFM007	Global Management I: International Relations and Economics	1	1.0	1	春C	土1,2	磯波 亜希	ビジネスは、貿易、金融、環境など、ひとつの国家では解決できないグローバル規模の問題の影響を受ける。また、ビジネスも政治・経済・技術など多領域にわたる国際問題のいちアクターとなっている。こうした国際環境を理解するにおいて、「国際政治経済学 (IPE: International Political Economy)」の視点が有効となる。本コースでは、政治と経済の相互作用に着目しつつ国際社会の変容について歴史的に整理した後、国際政治経済の概況を理解するために必要な各種分析ツールを講義形式により学習する。特に、国際貿易、国際金融、多国籍企業による生産活動、またこうした領域における国際制度、アクター、さらにグローバルイゼーションをめぐる論争について、国際政治経済学の4つの世界観(リアリズム、リベラリズム、マルクス主義、構成主義)に基づいて検討を行い、個別の現象がビジネスや国際経営に及ぼす影響を及ぼし得るのかを考える。	MBA-IB Student ONLY 01PC007と同一。 英語で授業。 主専攻必修科目
OAFM008	Operations Management I: Operations Management	1	1.0	1	春B	土7,8	徐 驎, 木野 泰伸, 領家 美奈	オペレーションズ・マネジメントは、主に、製品またはサービスの開発、生産、供給の活動に関わっている。オペレーションズ・マネジメント問題がマネジメントサイエンスの基礎となる様々な概念、モデル、および方法の応用によって取り扱われる。このコースでは、PERT/CPM、線形計画、階層分析法、意思決定分析、在庫管理モデルという5つのオペレーションズ・マネジメントまたはマネジメントサイエンスのトピックスを紹介する。各トピックに関連する基本的な概念、モデル、原則およびオペレーションズへの応用を、関連する分野の教員による講義から学修する。	MBA-IB Student ONLY 01PC008と同一。 英語で授業。 主専攻必修科目

基礎科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
OAFM101	Business Mathematics	1	1.0	1	春A	土3,4	徐 驎, 木野 泰伸, 領家 美奈	経済やビジネスなどを勉強するために、数学が必要とされる。ビジネス数学は、ビジネスに応用されている様々な定量的な方法を応用するための数学基礎を紹介することを目的とする。このコースでは、ビジネス数学の基礎となるいくつかのトピックス、例えば、関数とグラフ、行列、確率と統計、微分などを紹介/レビューする。各トピックに対して、基本定義、基本的な演算やビジネスへの応用例題などを、クラス演習を交えながら、関連する分野の教員によって講義する。	MBA-IB Student ONLY 01PC101と同一。 英語で授業。	
OAFM102	Introduction to Economics I	1	1.0	1	春A	土5,6	Maswana Jean-Claude	このコースでは、管理職が経済学基礎理論とグローバル市場を理解するために必要とされる、ミクロ経済学・マクロ経済学の基本的な概念に焦点を当てる。需要・供給と価格決定のメカニズム、消費者の選択理論(効用概念、限界効用、予算制約、代替効果、所得効果、価格弾力性、上級財、下級財)、企業の利潤最大化のメカニズム(収入、費用、限界利益、損益分岐点、操業停止点)、ケインズモデル(総支出モデル、投資乗数、政府支出乗数)、景気循環と失業・インフレのメカニズムの理解を目標とし、講義とクラス演習を交えながら学修する。	MBA-IB Student ONLY 01PC103と同一。 英語で授業。	

選択科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
OAFM201	Organizational Management II: Professional Manager	1	1.0	1・2	秋C	土3,4	野田 亨	このコースでは、新任管理職がパフォーマンスを発揮するために必要な実践的なマネジメントスキルを習得することを目的とし、1) 一般従業員から管理職へのスムーズな移行、2) 批評の実施と規律強化のためのポイント、3) メンタリング、コーチング、問題解決のための戦略と行動スタイル、管理行動で鍵となるこれら3つのポイントを踏まえ、講義形式により構成される。学生は、効果的な管理のため高度に焦点を当てたモデルを使用し、管理職として成功するための方法論について積極的な議論、学修が期待される。	01PC201と同一。 英語で授業。	
OAFM204	Human Resource Management II: Stress Management	1	1.0	1・2	秋B	土1,2	高杉 尚孝	The course is designed for students to acquire theoretical and practical understanding of stress management skills in the workplace. Using cognitive-behavior psychology, tension releasing exercises, hypnotic relaxation and other techniques, the course aims to familiarize students with actual stress reduction skills and the theories behind them.	Limit of 18 seats available. This will be determined by the first eighteen who complete the TWINS registration. 01PC205と同一。 英語で授業。	

OAFM205	Executive Soft Power for Global Business Management	1	1.0	1・2	秋B	土7,8	横 伸二	International enterprises enjoyed remarkable development in the past decades, amid warming globalization. Just like market share, revenue, branding, and business model, extraordinary capacity of human resource management is a critical part of modern enterprises' competent. Excellent company always dominates in growing people of excellence. On the other hand, many enterprises suffer from the shortage of qualified talents, especially for the high-level management, while young managers are not yet prepared to expose themselves to rigorous requirements and responsibilities as a competitive business leader. When focusing into Japan, such a dilemma poses a past powerful expansion of the business and losing the leading position on each industry. Japanese management has been called as "Galapagos management" who focus only for the domestic market and poor to manage the global competition. On the other hand, neighbour country of China has been continuing unpredictable evolution with very high speed of so called "Dog Year". Through the long time experience of lecturer on both business and teaching to MBA students, comparative management style will be taught practically. Tsukuba MBA students are required to obtain knowledge and know-how based on the wisdom of superior leaders in the Global Business Competition. Those are all so called "Executive Soft Power".	01PC224と同一。 英語で授業。
OAFM206	Leadership and Interpersonal Dynamics	1	1.0	1・2	秋BC	集中	OSA Howard	The ability to build and maintain strong relationships based on trust and mutual respect is one of the critical success factors to be an effective leader in today's complex multinational organizations. At the same time, a leader must drive action and overcome resistance to deliver on expected outcomes. In this course students will learn about leadership based on group exercises, reading materials, and lectures based on the instructor's experience at top global corporations in the aerospace and mass media industries, and the writings of professors and instructors at leading U.S. universities.	01PC225と同一。 英語で授業。 12/13, 12/20, 1/17, 1/24, 1/31
OAFM208	Global Skills I: Coaching to Grow People	1	1.0	1・2	秋C	土1,2	高杉 尚孝	Using cognitive-behavior psychology and other techniques, the course aims to familiarize the students with both actual coaching skills and intellectual understanding of these skills. The course will deal with both what personal growth means as well as how one can facilitate it. The course includes not only other-coaching but also self-coaching as self-development is essential for promoting growths in others.	Limit of 18 seats available. This will be determined by the first eighteen who complete the TWINS registration. 01PC401と同一。 英語で授業。
OAFM209	Corporate Management	1	1.0	1・2	春C	土3,4	野田 亨	TBA	01PC228と同一。 英語で授業。
OAFM304	Introduction to Economics II	1	1.0	1	秋C	土5,6	Maswana Jean-Claude	このコースでは、管理職が経済学基礎理論とグローバル市場を理解するために必要とされる、ミクロ経済学・マクロ経済学の応用的な概念に焦点を当てる。市場構造(完全市場、不完全市場、寡占市場、独占市場)、金融・財政政策(IS曲線、LM曲線、IS-LM分析)、国際貿易と国際収支(絶対優位と比較優位、貿易制限、貿易ブロック、国際収支)、外国為替理論(為替制度、購買力平価説、国際フィッシャー関係式、金利平価説、マンデル=フレミング・モデル)、経済成長理論(成長会計式、新古典派成長理論、内生的成長)の理解を目標とし、講義やディスカッションにより行われる。	01PC105と同一。 英語で授業。

OAFM306	Accounting II: Financial Analysis	1	1.0	1・2	春C	木7,8	願 俊 堅	このコースは、財務諸表の読み方を学習することで企業の財務データに関する分析を行い、企業業績を評価する能力を育成するためにデザインされた、講義形式の授業である。また、統計ソフトウェアを利用し、財務データを解析することも紹介する。このコースでは、貸借対照表・損益計算書・利益計算書などの読み方から、財務諸表分析に関する手法まで解説する。分析手法については、キャッシュフロー分析、比較分析、水平分析、垂直分析、比率分析、財務諸表に基づくファンダメンタル分析が含まれる。(履修条件: Accounting Iを履修済であること)	01PC307と同一。 英語で授業。
OAFM307	Accounting III: Managerial Accounting	1	1.0	1・2	秋A	金7,8	願 俊 堅	このコースは、管理会計の知識を学習することで、企業の経営管理のプロセスにどのように会計情報を活用できるのかを理解するための、講義形式の授業である。企業間の比較を行い、相違点を明らかにする。また、製造業や、販売業、サービス業などの企業の事例を取り上げ、様々な部門について分析を行う。このコースでは、損益分岐点分析(CVP)、活動基準原価計算(ABC)、バランススコアカード(BSC)、全品原価計算、直接原価計算や、予算など主要な手法を学習する。(履修条件: Accounting Iを履修済であること)	01PC308と同一。 英語で授業。
OAFM309	Marketing II: Market Research – Cases and Application	1	1.0	1・2	秋A	木7,8	Ploch Manuel	グローバル化と刻々と変化する市場の風景に直面し、企業は継続的に関係性と競争力を維持していかなければならない。このコースは、標準化、調整、統合の適切な分野が、それに応じて検討されるグローバル展開におけるマーケティング製品やサービスに焦点を当てる。ケーススタディにおいて、サービスや製品例を取り上げる。また、グローバルマーケティングを取り巻くコアな問題に焦点を当てる。コースは、講義とケーススタディにより構成される。	01PC311と同一。 英語で授業。
OAFM310	Marketing III: Branding	1	1.0	1・2	春A	水7,8	Tan Caroline S. L.	ブランドは、会社にとって本質的に最も価値のある資産の一つである。ブランド管理は、企業の競争戦略の不可欠な部分。ブランドとブランド管理の異なるコアな側面の理解は、顧客ロイヤリティと強力なブランド・エクイティを確保する上で重要である。このコースでは、ブランドとブランド管理の基礎を考察する。学生は、ブランドのポジショニング、構築、維持、発展、ブランド評価、グローバルブランドの管理を学修する。このコースは講義とケーススタディを用いて、学生は、様々な産業のアイデアや提案を議論し、発表する機会を与えられる。	01PC312と同一。 英語で授業。
OAFM311	Entrepreneurship I: Entrepreneurship	1	1.0	1・2	春B	水7,8	Ploch Manuel	この講義は、学生が(i)新規事業を成功させるための要素、および(ii)大企業における起業家の役割を理解することを可能にするように設計されている。講義内容には、ケーススタディの分析とともに、スタートアップが直面する重要な課題を研究することを含む。	01PC328と同一。 英語で授業。
OAFM312	Entrepreneurship II: Demand Chain and Innovation	1	1.0	1・2	夏季休業 中	集中	平井 孝志	この講義では、ディスカッション、ケーススタディ形式も組み合わせ、既存の事業を変革あるいは革新したり、新たな事業を創造していくために重要となる方法論について学んでいく。その際に、顧客からの視点と、業界のバリューチェーンの双方の視点から事業を理解することを重視し、創造・変革について議論を行っていく。さらに、この講義では、サプライチェーン・マネジメント、ビジネスエコシステム、およびシステム思考、イノベティブ発想などの基本的概念についても触れ、受講生の起業家力の強化を目指す。	01PC329と同一。 英語で授業。 9/13, 9/16, 9/21, 9/27, 9/29
OAFM313	Technology Management	1	1.0	1・2	秋B	水7,8	平井 孝志	この講義では、ディスカッション、ケーススタディ形式も組み合わせ、技術経営(マネジメント・オブ・テクノロジー)の全体像を把握・理解することを目的に開講される。それは言い換えると「企業がどのように価値を創造をおこない、そこから生じる価値をどのように獲得していくべきか」という課題に対して、実務上の示唆を得ることを目的としているとも解釈できる。この講義では、技術経営とイノベーションに関連するコア・コンピテンシや競争戦略に関するトピックについても触れ、技術経営と戦略との接点を探っていく。	01PC330と同一。 英語で授業。
OAFM314	Finance Seminar I	2	1.0	1・2	秋学期	随時	願 俊 堅	このコースは、評価の基本的な概念の実用化に焦点を当てる。履修者はチームを構成し、CFA協会が主催する Research Challenge Competitionに参加する。このコンペにおいて、各チームはCFA協会が指定するターゲット企業を分析する。評価プロセスには、シナリオ分析、キャッシュフロー予測、必要な収益率の推定、成長率の推定、およびベータの推定が含まれる。分析プロセスには、当該企業のIRミーティングへの参加が含まれる。(履修条件: ファイナンス I および IIを履修済であること)	ONLY for those who will participate in CFA Research Challenge 01PC331と同一。 英語で授業。

OAFM315	Business Model Innovation	1	1.0	1・2	秋A	水7,8	平井 孝志	この講義は、既存企業において既に存在するビジネスモデルをどのように変革していくのか、あるいは新しいビジネスモデルをどう着想し、構築していくのかに関する方法論を、学生が理解できるように設計されている。履修者は、経営戦略の側面と、組織論に関する側面の双方のから、優れたビジネスモデルについて検証・考察を行うことになる。講義では、理論やフレームワークに関するレクチャーと、実務的な事例を取り上げた議論をバランスよく取り入れることで学習効果を高めること狙う。	01PC337と同一。 英語で授業。
OAFM317	Finance Seminar II	2	1.0	2	秋学期	随時	願 俊堅	This course focuses on practical application of basic concepts of valuation. The members would participate in the CFA Institute Global Investment Research Challenge Competition sponsored by CFA Institute. The members consist of Tsukuba team. The team will analyze the target company which is given by the CFA Institute. The analysis includes the business structure analysis, SWOT analysis, five forces analysis, financial ratio analysis and should result in the valuation. The valuation process includes the scenario analysis, cash flow projection, estimation of required rate of return, estimation of growth rate, and estimation of beta. The analyzing process includes the participation in the IR meeting of the company during the time. Top four team who are selected by the reports could be entitled to make a presentation at CFA Institute (Japan). The champion team in Japan can proceed to the Asian Pacific Investment Research competition. The Finance Seminar II is basically held for the preparation of the Asian Pacific competition. This seminar requires strong commitment, energetic contribution and cooperative teamwork in addition to the comprehensive knowledge of finance.	ONLY for those who will participate in CFA Research Challenge 01PC334と同一。 英語で授業。
OAFM319	Law, Public Policy and Business Strategy regarding Cultural and Creative Industries	1	1.0	1・2	春A	金7,8	児玉 徹	Creative industries are sectors of organized activity whose principal purpose is the production, promotion, distribution and/or commercialization of goods, services and activities of a cultural, artistic or heritage-related nature. Creative industries not only generate economic wealth at the national and regional levels but also produce cultural values and identity that are indispensable for humankind. Creative industries can promote nation or regional branding and soft power. What exist in the core of creative industries are cultural values or products that can be protected as intellectual property. Intellectual property rights to cultural values or products support a diverse range of business activities in creative industries. While capturing these characteristics from a wider perspective, this course aims to give students an opportunity to gain the basic knowledge of intellectual property strategy, together with business strategy insights as well as legal and industrial policy perspectives, regarding several selected sectors of the creative industries.	01PC340と同一。 英語で授業。
OAFM320	Accounting IV: Empirical Accounting Research	1	1.0	1・2	秋C	土7,8	願 俊堅	This course aims for introducing students to some basic topics in empirical accounting research, and to essential methods applied to tackle research questions. Course topics include earnings management, tax avoidance, audit quality, corporate governance, financial report disclosure quality. Students have opportunity to learn the research design and approaches from existing accounting literature. (Prerequisite: Accounting I and Accounting II)	01PC341と同一。 英語で授業。

OAFM401	Cross Cultural Management I: Managing Across Borders	1	1.0	1・2	秋A	土1,2	Magnier-Watanabe Remy	This course explores some theoretical concepts and practical examples related to the global manager's environment, social responsibility, national and organizational culture, foreign market entry, and global leadership.	01PC421と同一。 英語で授業。
OAFM402	Cross Cultural Management II: The Challenges of Globalization	1	1.0	1・2	秋C	木7,8	Magnier-Watanabe Remy	この講義では、ディスカッション、ケーススタディ形式も組み合わせ、マクロレベル、ならびにミクロレベルの双方の観点に基づき、国際ビジネスにおける重要課題に対して、焦点を当てた議論を行っていく。講義において取り上げる主たるトピックとしては、経済システムとその発展ダイナミズムにおける課題、地域経済の統合過程・状況に関する課題、国際的な事業機会の分析のための手法、国際貿易に関する理論や経済学的な視点での課題、海外直接投資の実際、グローバルな人的資源管理など、が挙げられる。	01PC422と同一。 英語で授業。
OAFM403	Overseas Study Seminar I	3	1.0	1・2	通年	随時	Tan Caroline S. L.	Overseas Study Seminar Iは、アジア、ヨーロッパまたは北米の提携校で複数の講義に参加することにより、研究やビジネスの利益に関連するパートナービジネススクールの海外情報や知識を、訪問する学生に提供するためのカスタムデザインの独立したプログラムである。このプログラムを担当する本専攻(以下、「MBA-IB」という)の担当教員との協議に基づき、訪問校と対応する講義を決定する。学生は、学習体験を最大限にするために、できるだけ多くの講義を受講するよう奨励される(特に、1週間だけのエクステンジの場合)。MBA-IBにおける単位修得の最低要件として、現地での講義参加は15時間以上でなければならない。渡航期間は、1週間程度から、一学期を通じてまでに調整することができる。本プログラムを修了時には、MBA-IBの担当教員との協議の上、レポートの提出が求められる。提携校での講義参加時間数15時間毎に1単位を付与するものであるが、以降30時間、45時間、60時間ごとに同科目名のII~IVに対応する。	01PC446と同一。 英語で授業。
OAFM404	Overseas Study Seminar II	3	1.0	1・2	通年	随時	Tan Caroline S. L.	Overseas Study Seminar IIは、アジア、ヨーロッパまたは北米の提携校で複数の講義に参加することにより、研究やビジネスの利益に関連するパートナービジネススクールの海外情報や知識を、訪問する学生に提供するためのカスタムデザインの独立したプログラムである。このプログラムを担当する本専攻(以下、「MBA-IB」という)の担当教員との協議に基づき、訪問校と対応する講義を決定する。学生は、学習体験を最大限にするために、できるだけ多くの講義を受講するよう奨励される(特に、1週間だけのエクステンジの場合)。MBA-IBにおける単位修得の最低要件として、現地での講義参加は15時間以上でなければならない。渡航期間は、1週間程度から、一学期を通じてまでに調整することができる。本プログラムを修了時には、MBA-IBの担当教員との協議の上、レポートの提出が求められる。提携校での講義参加時間数15時間毎に1単位を付与するものであるが、以降30時間、45時間、60時間ごとに同科目名のII~IVに対応する。	01PC447と同一。 英語で授業。
OAFM405	Overseas Study Seminar III	3	1.0	1・2	通年	随時	Tan Caroline S. L.	Overseas Study Seminar IIIは、アジア、ヨーロッパまたは北米の提携校で複数の講義に参加することにより、研究やビジネスの利益に関連するパートナービジネススクールの海外情報や知識を、訪問する学生に提供するためのカスタムデザインの独立したプログラムである。このプログラムを担当する本専攻(以下、「MBA-IB」という)の担当教員との協議に基づき、訪問校と対応する講義を決定する。学生は、学習体験を最大限にするために、できるだけ多くの講義を受講するよう奨励される(特に、1週間だけのエクステンジの場合)。MBA-IBにおける単位修得の最低要件として、現地での講義参加は15時間以上でなければならない。渡航期間は、1週間程度から、一学期を通じてまでに調整することができる。本プログラムを修了時には、MBA-IBの担当教員との協議の上、レポートの提出が求められる。提携校での講義参加時間数15時間毎に1単位を付与するものであるが、以降30時間、45時間、60時間ごとに同科目名のII~IVに対応する。	01PC449と同一。 英語で授業。

OAFM406	Overseas Study Seminar IV	3	1.0	1・2	通年	随時	Tan Caroline S. L.	Overseas Study Seminar IVは、アジア、ヨーロッパまたは北米の提携校で複数の講義に参加することにより、研究やビジネスの利益に関連するパートナービジネススクールの海外情報や知識を、訪問する学生に提供するためのカスタムデザインされたプログラムである。このプログラムを担当する本専攻(以下、「MBA-IB」という)の担当教員との協議に基づき、訪問校と対応する講義を決定する。学生は、学習体験を最大限にするために、できるだけ多くの講義を受講するよう奨励される(特に、1週間だけのエクスチェンジの場合)。MBA-IBにおける単位修得の最低要件として、現地での講義参加は15時間以上でなければならない。渡航期間は、1週間程度から、一学期を通じてまでに調整することができる。本プログラムを修了時には、MBA-IBの担当教員との協議の上、レポートの提出が求められる。提携校での講義参加時間数15時間毎に1単位を付与するものであるが、以降30時間、45時間、60時間ごとに同科目名のII~IVに対応する。	01PC450と同一。 英語で授業。
OAFM407	Global Management VII: Advanced International Political Economy	1	1.0	2	春A	火7,8	礪波 亜希	政治と経済は、現代においては社会の両輪にも例えられる。Global Management I: International Relations and Economicsでは、国際政治経済学(IPE: International Political Economy)の理論、および貿易、金融、生産活動を学んだが、本コースでは、ディスカッション、ケーススタディ形式も組み合わせ、これらに加えて、経済外交、開発金融、新興国の海外直接投資、およびグローバル化と環境の問題について扱う。なお本コースは、Global Management Iを履修したことが履修条件となる。	Only for those who have passed "01PC007 Global Management I" 01PC492と同一。 英語で授業。
OAFM409	Global Knowledge II: International Relations	1	1.0	1・2	夏季休業中	集中	松岡 美里	This course provides a general introduction to the field of International Relations (IR) and major themes in world politics. It is designed to introduce students to IR by encompassing various approaches. The course will cover basic theories as well as empirical coverage of core aspects of current international relations, including sources of conflict and cooperation, the role of non-state actors, and contemporary global issues (e.g. US-Japan relationship, migration).	01PC418と同一。 英語で授業。 9/1, 9/3, 9/8, 9/10, 9/15
OAFM412	Overseas Business Studies I (Seminar)	1	1.0	1・2				Overseas Business Studies I is a custom-designed seminar to provide students the opportunity to prepare for their visit to the different companies from a range of industries abroad. As students are expected to make presentations at different companies, this pre-departure seminar will focus on the presentation materials.* This course is a pre-requisite for Overseas Business Studies II (Field Work): OAFM412(01PC494)	西暦偶数年度開講。 01PC493と同一。 英語で授業。
OAFM413	Overseas Business Studies II (Field Work)	1	1.0	1・2				Overseas Business Studies II is a custom-designed field work to provide students the opportunity to visit different companies from a range of industries abroad. Apart from learning from these visits, students will be making presentations to the companies as well. This seminar aims to develop business acumen, skills as well as gain new learning experiences.	西暦偶数年度開講。 01PC494と同一。 英語で授業。
OAFM501	Data Analysis I: Introduction to Data Analysis	1	1.0	1・2	春B	木7,8	領家 美奈	経験や勘などからデータ中心科学への移行は、ビジネスに関わる意思決定を大きく変化させている。本講義では、Introductory Data Analysisで紹介したデータ分析の基礎を復習することから始め、回帰分析の基礎の取得を狙いとする。さらに、分析ソフトウェアとしてフリーソフトウェアRを初心者向けに紹介する。すなわち本コースでは、理論の取得だけでなく、自ら分析を行い、理解の深化に努める。具体的には、財務データを対象データとして、グループで分析を行い、プレゼンテーションを課す。また、個人レポートとして、自ら課題を設定し分析を行う。	01PC102と同一。 英語で授業。
OAFM502	Introductory Data Analysis	1	1.0	1・2	春A	木7,8	領家 美奈	データ分析は、自然科学、人文科学、社会科学等の分野で、実証分析、データに基づいた意思決定等のために用いられている。本コースでは、データ分析の初心者を対象に、統計学基礎をデータの型から紹介する。具体的には、データの記述と要約、確率と確率分布、統計的推定、統計的仮説検定、単回帰である。これらのトピックについて知識の習得と、実問題に自ら適用できる応用力を得ることを目的とする。そのため、授業の後半に演習問題を課し、それを通じて、さらなる理解を得る。	01PC106と同一。 英語で授業。

OAFM504	Data Analysis II: Principle of Quantitative Research	1	1.0	1・2	春C	土5,6	領家 美奈	本講義では、データ収集の設計、データ分析戦略、多変量解析による結果の要約など、定量分析の基礎について説明する。主たる手法として、コンジョイント分析、ならびに、主成分分析、クラスター分析を取り上げる。これらの手法群を紹介したのちに、グループワークとして、アンケート調査を行い、そのデータを分析し、グループプレゼンテーションを課す。調査からプレゼンテーションまで一連の流れの体験を通じて理論と実践の両方の側面からの理解を目指す。	01PC502と同一。 英語で授業。
OAFM505	Data Analysis III: Data Mining	1	1.0	1・2	秋A	土7,8	領家 美奈	本コースでは、大量のデータからの知識発見プロセスKDDを概観したのちに、その1プロセスである、データマイニングについて紹介する。本領域において代表的手法である、アソシエーションルール、決定木等を例題と共に紹介し、その基礎を学ぶ。したがって、本コースでは数値データだけでなく、カテゴリカルデータも用いる分析となる。そのためデータの型と援用する手法の特徴の理解が必要となる。グループで設定した課題について、どのようなデータを収集してどの手法で分析するかを議論し、調査票を設計し、データの収集と分析を行う。グループワークと個人レポート作成を通じて、理論と実践の両方の側面からの理解を目指す。	01PC503と同一。 英語で授業。
OAFM506	Operations Management II: Decision Analysis	1	1.0	1・2	春C	水7,8	徐 驊	決定分析は、複数の目標または不確実性を伴う複雑な意思決定を取り扱うための強力なツールを提供する。このコースでは、意思決定における様々なチャレンジを特定して克服するための有用な決定分析のプロセス、モデルや方法などについて学習する。複数の目標を持つ意思決定、不確実性の下での意思決定や、異なる目標を持つ異なる意思決定者による意思決定などの状況における決定分析のための基本概念、モデルと実践的な方法を紹介する。現実的な意思決定問題を、グループワークによる解決する練習を行う。	01PC504と同一。 英語で授業。 授業方法は後日周知
OAFM507	Operations Management III: Risk Analysis	1	1.0	1・2	秋A	火7,8	徐 驊	リスク分析は、リスクを記述するための体系的なプロセス、すなわち、リスクに関する有益な情報を提供するためのプロセスとして定義される。リスク分析は、主にリスクマネジメントとリスクに基づく意思決定に組み込まれている。このコースでは、リスク分析の基本的な概念、およびリスク特定、リスクアセスメント、リスクマネジメントに対処するためのモデルと方法を紹介する。リスクフィルタリング、ランキングおよびリスクマネジメントというプロセスを用いて、現実的なリスクマネジメント問題をグループワークによる解決する練習を行う。	01PC505と同一。 英語で授業。 授業方法は後日周知
OAFM508	Operations Management IV: Project Management	1	1.0	1・2	春C	火7,8	木野 泰伸	プロジェクトを成功させるためには、要件定義、計画、作業の実施、監視とコントロールなどのシステム化された管理プロセスを適切に実行することが重要である。このコースでは、プロジェクトマネジメントの基本的な知識と方法を学習する。具体的には、WBS(Work Breakdown Structure)、スケジューリング、EVM(Earned Value Management)、原価見積りと契約、リスクマネジメント、品質保証等の技法を講義とグループワーク等を通じて学習する。	01PC506と同一。 英語で授業。 授業方法は後日周知
OAFM509	Operations Management VI: Systems Design Theory	1	1.0	2	春B	土3,4	木野 泰伸	社会システムの構造や動きを理解することは、仕事や人生において成功するために役立つ重要な要因の一つである。フローチャート、ER図(Entity Relationship Diagram)、状態遷移図、UML(Unified Modeling Language)などのダイアグラム技法は、社会システムの可視化や設計に役立つ。さらに、日本語、英語、スペイン語といった自然言語は、私たちが社会システムをモデル化する時に役立つ。本授業では、テキスト(自然言語)解析と、ダイアグラム技法を用いた社会システムのモデル化と、システム設計技術を学習する。	01PC509と同一。 英語で授業。 授業方法は後日周知
OAFM602	MBA-IB Speaker Series 1	1	1.0	1・2	秋B	土3,4	野田 亨	MBA-IB Speaker Seriesでは、様々な業界のリーダーからの戦略だけでなく、実践的、現実世界の問題や課題を学ぶ機会を学生に提供することを目的としている。学生には、異なるスピーカーと議論し、共有するためのプラットフォームを提供し、彼らの知識ベースだけでなく、彼らのソフトスキルを同時に向上させることができる。このコースはまた、学生と産業界のネットワークの構築を支援することを目的としている。スピーカー・シリーズ・セッションでは、様々な業界や職務からのスピーカーを招聘する。これは、MBA-IBの学生のため、学習機会と業界連携を強化することに役立つ。	西暦奇数年度開講。 01PC306と同一。 英語で授業。

OAFM603	International Conference Seminar I	3	1.0	1・2	通年	随時		礪波 亜希, 平井 孝志, 願 俊堅, 徐 驊, ペントン キャロライン, 木野 泰 伸, 領家 美 奈, Magnier-Watanabe Remy, Tan Caroline S.L.	このコースの主な目的は、国際学術会議に参加する経験を積むことにある。学生は、学会において、その分野で最も最新の研究を聴講する機会を得ることができる。このコースは学会に出席・聴講することが主目的であり、学生は学会発表をする必要はない。帰国後、学生は出席したすべてのセッションについて、書面によるレポートを提出するとともに、会議セッションの出席が合計12.5時間を満たしていることが条件となる。学生はまた、学会で得た知識を自身の「キー・ラーニング」に反映するとともに、ビジネスプロジェクト、興味のある研究テーマだけでなく、日常の仕事やクラスで貢献することが期待されている。	01PC403と同一。 英語で授業。
OAFM604	International Conference Seminar II	3	1.0	1・2	通年	随時		礪波 亜希, 平井 孝志, 願 俊堅, 徐 驊, ペントン キャロライン, 木野 泰 伸, 領家 美 奈, Magnier-Watanabe Remy, Tan Caroline S.L.	このコースの主な目的は、国際学術会議に参加する経験を積むことにある。学生は、アカデミック・ペーパーを学会に提出し、発表する機会を得ることができる。International Conference Seminar Iと異なり、International Conference Seminar IIに登録する学生は、学会で研究発表を行う。帰国後、学生は出席したすべてのセッションについて、書面によるレポートを提出するとともに、会議セッションの出席が合計12.5時間を満たしていることが条件となる。学生はまた、学会で得た知識を自身の「キー・ラーニング」に反映するとともに、ビジネスプロジェクト、興味のある研究テーマだけでなく、日常の仕事やクラスで貢献することが期待されている。	01PC405と同一。 英語で授業。
OAFM605	Case Study Practice	2	1.0	1・2	秋B	木7,8		Magnier-Watanabe Remy	このセミナーでは、ケーススタディの方法を綿密に学習し、実践することを主な目的とする。履修は、4名で構成される最大4つの学生チーム（合計16名）に制限されるが、履修の優先権は先着順でM2の学生に与えられる。	01PC444と同一。 英語で授業。
OAFM608	Business Communication Skills II	1	1.0	1・2	夏季休業中	集中		James Leslie Anne	The goal of this class is to help students feel comfortable with English written communication in a business setting. Students will be able to generate written documents with suitable vocabulary, tone and phrases. Furthermore, the English in this course will be for international business, so students urged to write with a global mindset, instead of merely translating their thoughts from their native language.	01PC496と同一。 英語で授業。 8/21, 8/27, 9/4, 9/11, 9/18

セミナー

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
OAFM701	Seminar I		2	1.0	1	春B	土5,6	礪波 亜希, 平井 孝志, 願 俊堅, 徐 驊, ペントン キャロライン, 木野 泰 伸, 領家 美 奈, Magnier-Watanabe Remy, Tan Caroline S.L.	Seminar Iは、グループセミナーとして実施する。ビジネスプロジェクトに必要な基礎知識についての講義と、教員の研究領域の説明により構成される。通常はSpring Bの土曜3回にわたり実施され、1) 教員の自己紹介(研究領域の説明)および2) 修了生のビジネスプロジェクトの経験についてのプレゼンテーションが行われる。成績は、学生が提出するレポートに基づき付与される。Seminar Iの終了後、Chief Advisorの決定プロセスに入っていくが、Chief Advisorを務めることができるのは、MBA-IBの専任教員のみである。学生は、自身の考えるビジネスプロジェクトについて、十分な材料を考慮し、レポートにまとめることが期待されている。レポートは、1) プロジェクトが4つの分野(応用情報、ビジネス戦略、国際適応性、組織管理)および、2) プロジェクトのタイプ(企業内プロジェクト、事業計画開発、独立研究型レポート、海外インターンシップ、国内インターンシップ)のどこに該当するのかを明記すると共に、3) Seminar Iで学習したことについての自分なりの考えをまとめなければならない。	MBA-IB Student ONLY 01PC601と同一。 英語で授業。
OAFM702	Seminar II		2	1.0	1	春C秋A	随時	礪波 亜希, 平井 孝志, 願 俊堅, 徐 驊, ペントン キャロライン, 木野 泰 伸, 領家 美 奈, Magnier-Watanabe Remy, Tan Caroline S.L.	Seminar IIは、学生がビジネスプロジェクトの準備をする中において、Chief Advisor による指導が行われる。この段階では、ビジネスプロジェクトのテーマを絞り込んでいくことが重要なポイントとなる。セミナーでは、個別のミーティング、チーム形式のワークショップ(輪読)、文献のレビュー、研究方法論の議論、および、プレゼンテーションのリハーサルを行うが、これらすべては、学生の Preliminary および Interim Report と Presentation をサポートするために実施される。セミナーは、Chief Advisor が必要かつ適切と判断する方法により、グループスタディや個人およびチームのチュートリアルを組み合わせて行う。	MBA-IB Student ONLY 01PC602と同一。 英語で授業。

OAFM703	Seminar III	2	1.0	1	秋BC	随時		礪波 亜希, 平井 孝志, 願 俊堅, 徐 驊, ベントン キャロライン, 木野 泰 伸, 領家 美 奈, Magnier-Watanabe Remy, Tan Caroline S.L.	Seminar III は、学生がビジネスプロジェクトの準備をする中において、Chief Advisor による指導が行われる。この段階では、ビジネスプロジェクトのモデルおよび方法論を発展させるとともに、3月に予定されている Preliminary Presentation およびレポートの準備をしていくことが重要なポイントとなる。セミナーでは、個別のミーティング、チーム形式のワークショップ(輪読)、文献のレビュー、研究方法論の議論、および、プレゼンテーションのリハーサルを行うが、これらすべては、学生の Preliminary および Interim Report と Presentation をサポートするために実施される。セミナーは、Chief Advisor が必要かつ適切と判断する方法により、グループスタディや個人およびチームのチュートリアルを組み合わせで行う。	MBA-IB Student ONLY 01PC603と同一。 英語で授業。
OAFM704	Seminar IV	2	1.0	2	春AB	随時		礪波 亜希, 平井 孝志, 願 俊堅, 徐 驊, ベントン キャロライン, 木野 泰 伸, 領家 美 奈, Magnier-Watanabe Remy, Tan Caroline S.L., 野田 亨	Seminar IV は、学生がビジネスプロジェクトの準備をする中において、Chief Advisor による指導が行われる。この段階では、ビジネスプロジェクトのモデルおよび方法論の精練させることが重要なポイントとなる。セミナーでは、個別のミーティング、チーム形式のワークショップ(輪読)、文献のレビュー、研究方法論の議論、および、プレゼンテーションのリハーサルを行うが、これらすべては、学生の Interim および Final Report と Presentation をサポートするために実施される。セミナーは、Chief Advisor が必要かつ適切と判断する方法により、グループスタディや個人およびチームのチュートリアルを組み合わせで行う。	MBA-IB Student ONLY 01PC604と同一。 英語で授業。
OAFM705	Seminar V	2	1.0	2	春C秋A	随時		礪波 亜希, 平井 孝志, 願 俊堅, 徐 驊, ベントン キャロライン, 木野 泰 伸, 領家 美 奈, Magnier-Watanabe Remy, Tan Caroline S.L.	Seminar V は、学生がビジネスプロジェクトの準備をする中において、Chief Advisor による指導が行われる。この段階では、ビジネスプロジェクトを精練させ、Interim Presentation の準備を行うことが重要なポイントとなる。セミナーでは、個別のミーティング、チーム形式のワークショップ(輪読)、文献のレビュー、研究方法論の議論、および、プレゼンテーションのリハーサルを行うが、これらすべては、学生の Interim および Final Report と Presentation をサポートするために実施される。セミナーは、Chief Advisor が必要かつ適切と判断する方法により、グループスタディや個人およびチームのチュートリアルを組み合わせで行う。	MBA-IB Student ONLY 01PC605と同一。 英語で授業。

ビジネスプロジェクト

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
OAFM801	Business Project	2	8.0	2	秋BC	随時		礪波 亜希, 平井 孝志, 願 俊堅, 徐 驊, ベントン キャロライン, 木野 泰 伸, 領家 美 奈, Magnier-Watanabe Remy, Tan Caroline S.L.	ビジネスプロジェクトは、最終2タームに渡り実施され、MBA-IBでの講義やセミナーを通じて得られた知識を総合するように設計されている。ビジネスプロジェクトの目的は、実際のビジネスにおいて必要となる、問題解決や組織管理などの実践的な能力を修得し、実際に活用することにある。この段階においては、次のいずれかのビジネスプロジェクトを完了していることが必要となる。 1) 企業内プロジェクト (IGP) 2) 事業計画開発 (BPD) 3) 独立研究型レポート (IRR) 4) 海外インターンシップ (O1) 5) 国内インターンシップ (J1) 学生は、Interim Presentation に合格し、作成する Final Report のすべてのセクションが要件を満たしているか、Chief および Second Advisor が判断していることが、Final Presentation の実施要件となる。Final Presentation の時間は20分間、その後10分間の質疑応答を行う。	MBA-IB Student ONLY 01PC701と同一。 英語で授業。